

令和5年4月役員会便り

理事会と同時開催なので、理事会欄に掲載の理事会議事録速報と同一内容です。

開催日時	令和5年4月22日 午後4時		開催場所	ブリックアンドウッドクラブ
出席者 (敬称略・ 議長以外各 50音順) リモート参加も 議決権を有す。 委任は理事会の み	取締役兼理事 11名	議 場 田井 (理事長)、木内 (代表取締役・副理事長)、岡崎、草深、 小宮山、中川、新田見、村岡 リモート 井上、橋本 欠席 生木 (田井理事長に委任)	以上 8名出席 以上 2名出席 合計 10名出席 以上欠席合計 1名 以上 委任状を含め 11名出席	
	執行役員兼理事 2名	議 場 無し リモート 寺島、野村 欠席 無し	以上 2名出席	
	最高顧問兼理事	議 場 坂	以上 1名出席	
	以上理事 14名		委任状、代理を含め合計 14名出席	
	監査役兼監事 2名	議場・リモート とともに無し 欠席 高橋、角川	以上欠席合計 2名 合計 0名出席	
	傍聴	理事でない執行役員 5名	議 場 井口、篠本、本間、雪、片岡	以上 5名出席
	MFC 管理組合	議 場 出席無し	出席 0名	
	事務局	議 場 宍倉、松本	以上 2名出席	
	その他	議 場 上西(クラブライフ委)、中村(ハンディキャップ委)、村岡早苗、北島宏治(以上、グリーン委)、中島 (榎コジロー代取)、坂由紀子	以上 6名出席	

理事会は議事を行うための定足数を充足、取締役会も議決を行うための定足数を充足。

議題

理事会

1. 委員会報告

① 競技委員会 (寺島委員長)

- ・クラブ対抗競技会への参加に関する報告がなされた (追ってメルマガに掲載予定)。
- ・開場記念祭 (5/20) におけるドラコン大会の実施について説明がなされた。

② クラブライフ委員会 (井上委員長)

- ・5/20 開催予定の開場記念祭の準備に関する進捗報告 (ゲストへの声掛け、ポスター設置、飾り付け等) がなされた。
- ・7/29 開催予定のYOKOSO コンペの準備に関する進捗報告。4月中には案内を発出する予定。

③ グリーン委員会 (村岡委員長)

- ・当日の朝に開催されたコース管理とのミーティングについて、報告がなされた。
- ・カート道路について。一部補修されたが、まだまだ複数箇所目に付くところが散見される。優先順位を上げ、必要性が高いと思われるところから順次補修していくべきではないか。

→ (坂最高顧問) 6月、7月、8月の休業日を活用し、ACORNの人手を使って、破損している箇所のアスファルトを可能な限り部分補修する。

④ 広報委員会 (野村委員長)

・来月ニューズレターを発行する。巻頭特集は「コースについて」。その他に、ハンディキャップ、周辺探訪、退職された長野さんのインタビュー等。

・近々、広報媒体に関するアンケートを実施する予定。

(坂最高顧問からの要望) 長谷川ライディングファームを取材の上、ゴルフ場と乗馬場とのコラボと言う観点から記事にして欲しい。

→ (野村委員長) 周辺探訪の中で取り上げるべく、検討する。

⑤ ジュニア委員会 (橋本委員長)

・ジュニアレッスンは先月 (参加者 23 名)、今月 (29 名が参加予定) と盛会が続いている。ただ、見守り役、付き添い役となるジュニア委員の参加が少なく不足気味の状況。単なるボランティアではなく、有償の学生アルバイトの募集を検討する。

・3/26 もファミリー大会は、生憎の雨天であったが、3組が参加。次回は7/30。ハンディ委、競技委、広報委の3委員会が担当となっているが、人数としてはそれほど多くは必要ないので、話し合っただけで効率化されたら良いと思う。ファミリー大会運営のマニュアルをジュニア委で作成し、共有する。

⑥ ハンディキャップ委員会 (中川委員長)

・通常査定、特別査定について、報告がなされた。

・ハンディキャップボードの更新についての報告があった。

・ハンディ委主催の新たなイベントとして「ブリック・サバイバル・コンペ」を月1回のペースで実施したいとの提案があった。(→承認された。)

⑦ フェロウシップ委員会 (小宮山委員長)

・YOKOSO コンペの次回開催 (7/29) に期待したい。クラブライフ委 (主担当) とジュニア委。

・他の委員会とのコラボについて。先月はハンディ委との合同会を実施した。今月はグリーン委との合同会を行なう予定。

・クラブのスローガンを記したボードをハウス内に設置する予定。

取締役会

開催日時 令和5年4月22日（土曜日） 午後4時～

開催場所 ブリックアンドウッドクラブ レストラン 今回も理事会と同時開催。
リモート参加を可能とし、リモート参加者も出席者として議決権を有する。

議題

議決事項

(1) 株式譲渡承認について

→ 普通株1株及び優先株1株の譲渡が了承された。

報告・協議事項

(1) 最近のゴルフ場の売り上げ状況について

	本年3月	前年	前年比	内平日	前年比	内土日祝	前年比
営業日数（日）	28	28	0	19	0	9	9
来場者数合計（人）	2,496	2,679	-183	1,570	+54	926	-237
内 M	1,293	1,430	-137	605	+28	688	-165
G	716	830	-114	504	-40	212	-74
V	175	89	+86	149	+84	26	+2
N	312	330	-18	312	-18	0	0
ゴルフ場売上高（万円）	2,120	2,293	-173	1,349	+25	771	-198

3月の来場者数は2,496名で前年比183名減少した。（無料来場者が56名減少なので有料来場者は127名減少）平日はビジターの増加を主因に54名増加し、土日祝日は雨の絡んだ日が前年比3日間多い4日間有り、メンバーの減少を主因に237名減少した。

ゴルフ場売上は、2,120万円で前年比173万円減少した。

この結果、期初9月から3月迄7か月累計では、来場者数が17,825名で前年同期間比545名減少（有料来場者は374名減少）、売上は15,716万円で、同期間比637万円減少となった。

4月21日迄の経過

来場者数は1,812名で、前年同日比66名の増加。平日は144名増加したが、土日祝日は4月15日が雨で来場者が2組のみだったのが影響し78名減少。（無料来場者が33名減少なので、有料来場者は99名増加）この結果ゴルフ場売り上げは1,689万円で、前年同日比138万円増加中。

(2) 最近月の入退会状況について

3月入会は1口1名で、期初来合計では12口15名の入会があった。

4月は16日現在で1口2名の入会があった。期中目標30口迄あと17口。

親族会員の入会は、3月末現在で期初来、親族会員が1名、ジュニア親族会員が3名入会。

(3) 第37期中間決算について

37期中間決算は2月末で締め、現在会計監査人の監査を受けている最中で、内容が確定するのは4月22日の予定だが、数字は下記の通り概ね固まった。来月中に半期報を財務省に提出予定。

37期中間決算見込み(単位千円)

科目	当中間	前中間	増減	備考・増減要因
売上高	192,411	192,016	395	
内コース使用料	92,922	98,302	-5,380	有料来場者数11,912名で247名減
内食堂売店	38,280	38,520	-240	
内年会費収入	34,351	34,689	-338	S・A・Bコース各3名減、Cコースと休会が増
内入会金・名変料	13,500	8,300	5,200	親族会員入会2,800千円増加、株主名変2,400千円増加
内バンケット	182	285	-103	コロナ影響回復せず
内その他収入	13,176	11,920	1,256	MU目標未達成収入増、MHCの芝等の管理増、等
売上原価	15,465	15,280	185	
販管費	178,652	173,012	5,641	給与と雑給4,509千円増水道光熱費2,956千円増、等
営業利益	-1,706	3,723	-5,429	
経常利益	-1,485	3,961	-5,446	
当期純利益	-1,774	3,671	-4,445	

来場者数の減少や経費の増加より営業利益と経常利益が赤字になってしまった。例年下半期は増益になるので、期中では黒字になる見込みだが、経費の増加が見込まれる中、前年並み経常利益(24百万円)確保には来場者数の回復と新会員募集促進が必要。

(4) コースの状況について

理事会のグリーン委員会報告に補足するものが有れば報告。→特に無し。

(5) レストランの営業改善について

- ・片岡執行役員より、レストラン特命委員会が作成し島本シェフ宛に提出した「レストラン部門の運営に関する提言」について説明がなされた。検討を行なう旨が表明された。
- ・坂最高顧問より「レストラン改革と私の役目と」についてのお話があり、思いのたけが示された。

→上記(1)から(5)について報告を受け、協議の結果了承した。

(合同会議終了後、ラウンジにて有志の参加による食事会が開催された。)

以 上